

『あきらめない気持ち、夢から現実に！』

大東消防署 救助隊 消防士 三ツ川 竜司（平成26年入職）

消防士になりたい！

「消防士になりたい！」という夢。幼いころから抱いていた私の夢への想いは、歳を重ねるにつれ強くなっていきました。そして、消防士になるなら、私が生まれ育った地元を守りたい！という気持ちで大東四條畷消防組合を志望しました。



葛藤の中で・・・



消防士は、人の命を助けるという崇高な使命を果たさなければなりません。なかでも救助隊は、火災現場や救助現場で人命救助を最優先に活動を行います。私は消防学校を修業し、救助隊に配属されました。

救助隊員として未熟な私が現場で何が出来るのかという不安との戦いの中で、葛藤する毎日です。

救助隊の訓練は、正直に言えば厳しく辛い訓練です。しかし、隊長に指導いただき、また先輩隊員に助けていただきながら、現場の最前線で活動する救助隊の使命を果たすべく、日々訓練に全力で取り組んでいます。

最後に

消防の仕事は危険も多く、厳しく辛い現場にも遭遇します。しかし、人の命を救うことができる素晴らしい仕事です。

厳しい現場に立ち向かうときに強く思っていることは、「あきらめない気持ち」です。消防士になりたいという「夢」を抱いている受験生のみなさん！「あきらめない気持ち」を持って夢を現実にして下さい。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。